

# 令和6年度 学力向上プラン

- 日本国憲法 ○教育基本法 ○学校教育法
- 学習指導要領 ○埼玉県指導の重点・努力点
- 新座市指導の重点・努力点 等

## 確かな学力の育成

- 基礎的・基本的な知識及び技能を活用して、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を育む。
- 自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する力を育む

## 校内研究の推進・充実

### 研究主題

## 確かな学力を育てる

～子供たちも楽しい！教師も楽しい！生活・総合の時間～

### 研究の仮説

「楽しいこと」に重きを置きながら子供たちの意欲を掻き立て授業を展開することで、「知識・技能」「思考・判断・表現」も涵養でき、他教科との関係性も色濃くなっていく。子供たちと教師のインタラクティブな楽しさが相乗効果を生み出すことに繋がる。

### 目指す児童像

- ◎行動や実践から始まり、自分で課題をもつ子
- ◎自分の課題に夢中になって解決に向かう子
- ◎次の(生活、総合)授業いつやるの？という子

### 具体的な児童のすがた

「授業がたのしい」「チャイムが鳴って)もう終わりなの？」「次は何しようかな」「家でもやりたい」「もっと続けたい」「もっと調べたい」「生活に活かしたい」「できた」「わかった」「話したい」「伝えたい」「自信がついた」「やってみよう」「おもしろい」「レベルアップしたい」

## 学校教育目標

# 確かな学力を育て、豊かな人間性を培う

### 目指す学校像

自分が好き、なかまが好き、栄が好き  
～ウエルビーイングを実現し、児童・保護者・地域に信頼される学校～

### 本校の課題

- 学力が二極化しており、中・低位の児童の学力が伸び悩んでいる。
- 受け身が当たり前になっている児童が多い。
- いわれたことは一生懸命取り組める。しかし、決められたこと以上はしてはいけないと思いつている児童が多い。

## Plan

### 【視点1】自ら学びに向かう児童の育成

#### 総合的な学習の時間・生活科

児童の主体性を伸ばす授業、児童が追究し、考える力をはぐくむ授業の実践。

- ・児童も教師も「たのしい」と感じる授業計画の立案。
- ・1時間の中で、達成感や充実感を感じさせる授業を展開する。
- ・児童が追究したくなる仕掛けと、追究の奨励。
- ・集団で学び合う中で個性を磨き、思考を深め、学習方略・技能を習得させる。

### 【視点2】基礎・基本の学力の定着

#### (1)国語

【いつ】ベーシックタイム・授業内・家庭学習  
【どのように】Qubena「小学文章の読み取り」、当該学年をすべてAになるまで演習させる。

#### (2)算数

【いつ】ベーシックタイム・授業内・家庭学習  
【どのように】Qubena「計算練習問題」、当該学年をすべてAになるまで演習させる。

#### (3)読書活動

- ・木曜朝(15分) & ベーシックタイム(10分)での読書
- ・読書100冊・1万ページ達成者を表彰

## 新座市立栄小学校



児童の実態 保護者の願い 教師の願い

令和6年度各種学力・学習状況調査より

### 全国学力・学習状況調査正答率

|      | 埼玉県 | 全国   | 栄小 |
|------|-----|------|----|
| 国語6年 | 68  | 68.2 | 72 |
| 算数6年 | 62  | 62.5 | 67 |

埼玉県学力・学習状況調査正答率( )は前年度からの伸び

|    | 学年 | 4年      | 5年      | 6年      |
|----|----|---------|---------|---------|
| 国語 | 本校 | 60.1(-) | 63.2(3) | 66.3(0) |
|    | 県  | 51.9    | 56.9    | 56.7    |
| 算数 | 本校 | 64.3(-) | 61.5(2) | 56.9(0) |
|    | 県  | 62.6    | 53.4    | 50.9    |

### 分析から見える課題等

#### 学力全般

- ・基礎基本が定着していない児童がいる。→視点2
- ・時間内にすべて終わらない児童、無回答の児童がいる。→時間を意識した取り組み方の指導
- ・高学力の児童は自己肯定感・粘り強さも高い。→非認知能力の育成
- ・思考力を育成する。→自分の考えを文章に表す機会を多く設け、書くことで思考力を育む。また、他者の考えに対して意見をもつようにする。

#### 国語

- ・同音異義語、文の構成、国語辞典の使い方、段落の内容を捉える、文法問題に課題がある。

#### 算数

- ・グラフやデータ、平均、百分率、概数、小数の計算、種類の異なるグラフから読み取ること、単位の変換、四捨五入、計算のきまりに課題がある。
- ・記述式の問題に課題がある。頭の中で考えたことを、整理して書き表すことが苦手である。

### 「児童一人一人が輝く授業」

- ・個別最適な学びと協働的な学びの推進により自己肯定感、自己有用感も養っていく。
- ・全国学習状況調査により、今求められる力を分析し、授業に生かす。

社会と関わり、自己の生き方を考える  
SDGs教育の推進

Do

Check

Action

### 計画に基づく実践

- ・日々の教育実践、授業
- ・研究授業、授業公開

### 実践の検証・評価

- ・各種学力調査
- ・調査アンケート
- ・研究協議会
- ・学校評価

### 検証結果による改善

- ・研究計画の見直し
- ・年間指導計画の見直し